

基礎・基本 8月22日(土)

9:30~12:00

プログラム1 自分自身を見つめる

- 安全な学習環境とするためのルールの確認
- 傾聴や対話のスキルなど、他者とのコミュニケーションにおいて大切なポイントを学ぶ。

12:00 昼休憩

13:00~16:30

プログラム2 バイアスに向き合う

- 自分自身の多様性に気づき、自らの特性に自覚的になるためのアクティビティ
- アクティビティを通して情報の真偽や偏見やステレオタイプについて考える。

※プログラム内容については一部変更になる可能性があります。

※プログラム1,2では、自分の経験をふりかえり、参加者同士で話し合い、考える内容のアクティビティを行う予定です。

実践・行動計画 8月23日(日)

9:30~12:00

プログラム3 差別に立ち向かう方法を考える

- ユース世代が直面する偏見や差別に立ち向かうために4つの立場(被害者、加害者、傍観者、味方)について考える。

12:00 昼休憩

13:00~16:30

プログラム4 学びを実践する

- マジョリティ側が日常的に無意識に行っている差別について考える。
- ユース世代の人権を守る行動計画作成
- 全体のふりかえり

グラウンドルール

参加に当たっての約束・注意事項です。プログラムの冒頭で、参加者全員でルールについて改めて考えます。

1 安心・安全

みなさんの安全に最大限配慮してプログラムを行います。心配なことがあればいつでもスタッフに相談できます。

2 プライバシー

プログラムの中で知り得たお互いのプライバシーは口外しません。また、参加に際して本名を名乗る必要はありません。好きな名前で参加できます。

3 傾聴

相手の話を遮らずに最後まで聴きます。お互いを尊重し、相手を否定しません。

4 無理をしない

あなたの状況について、他の人に無理に話す必要はありません。途中で気分が悪くなった場合はいつでも退出・休憩できます。

5 差別を許さない

ジェンダー・「人種」・年齢等に基づく差別的な発言や行動は許容しません。問題のある場合は退場していただきます。

6 撮影禁止

録画、録音、撮影は禁止します。主催者も、皆さんに無断で録画、録音、撮影は行いません。

講師

大阪多様性教育ネットワーク

Osaka Diversity Education Network : ODEN

HP : <https://oden55.jimdofree.com/>

多様性教育を広げるために教職員や市民活動に関わる人たちがつづいているネットワーク。1980年代にアメリカで開始された多様性教育プログラムを学ぶため、アメリカからトレーナーを招いて大阪で開催された研修参加者が中心となって結成。以後、多様性教育を日本国内で展開。『多様性の学級づくり：人権教育アクティビティ集』（解放出版社、2014年）等。

アクセス

身体障害がある方や、公共交通機関の利用が難しい方の専用駐車スペースを用意していますので、事前にご連絡ください。

〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番6号芝256スクエアビル1・2階

都営三田線「芝公園駅」

A1出口から約250m
(エレベーターはA3出口)

都営浅草線・都営大江戸線「大門駅」

A3出口から約700m
(エレベーターはA1出口)

JR/東京モノレール「浜松町駅」南口

(金杉橋方面)から約800m

